

# 事務事業実績測定調書

10105020016	公共建築物整備業務		
測定年度	2019 (R1) 年度	16500160	都市整備部施設整備室
総合計画体系	基本目標	1.安全で、利便性の高いまち	
	施策目標	5.快適で暮らしやすい環境を備えたまち	
	取り組みの方向	16.利便性の高い都市環境をめざし、医療施設や福祉施設、商業施設などの都市機能の集約を図る拠点を適正に配置し、効率的・効果的な都市整備を進めます。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

## 1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	非選択的的事业	区分	非選択的的事业
事業期間	不明		~		
根拠法令等	決裁				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	各施設の利用者が安全かつ快適に利用することができる。				
事業概要	各施設所管課(学校園を除く)からの改修依頼に基づき、各施設改修等の設計及び工事監理を実施する。				

## 2. 指標推移

指標種類	アウトプット指標					
指標の説明	期日までに工事を完了できた件数					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	件
目標(予測)	34	75	70	70		
実績	33					

### 3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	25.60	23.60	22.45
正職員数	20.60	20.80	20.45
非正規職員数(計)	5.00	2.80	2.00
再任用職員数	4.00	1.80	1.00
任期付職員数	0.00	0.00	1.00
非常勤職員数	1.00	1.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	182,427	176,080	173,202
正職員人件費(換算額)	162,204	165,381	163,948
非正規職員人件費(計)	20,223	10,699	9,254
再任用職員人件費(換算額)	17,776	8,860	5,098
任期付職員人件費(換算額)	0	0	4,156
非常勤職員人件費(実額)	2,447	1,839	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	51	63	0
■事務事業の総計(千円)	182,478	176,143	173,202
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	182,478	176,143	173,202

### 4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	97.06%	80%以上100%未満 : やや高い
事務事業の実績	<p>市有建築物保全計画に基づく牧野生涯学習市民センター・図書館外壁他改修工事等施設の改修工事及び、南部生涯学習市民センター空調設備更新工事等設備の更新・改修工事等、計34件の工事を実施した。うち1件について、工期変更に伴い翌令和2年(2020年)度完成をめざし工事を実施した。</p> <p>また、香里ヶ丘図書館の建替えについては、平成31年3月から建設工事に着手し、令和2年3月末に完成した。</p> <p>上記の他、11件の緊急工事と、5件の設計委託を実施した。</p>	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	経済的、効率的な設計を実施すると共に、的確な工事施工監理を行い品質確保の向上に努める。	

# 事務事業実績測定調査

10317030005	総合文化施設整備事業(施設整備室)		
測定年度	2019(R1)年度	16500160	都市整備部施設整備室
総合計画体系	基本目標	3.一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち	
	施策目標	17.誰もが文化芸術やスポーツなどに親しみ、学び、感動できるまち	
	取り組みの方向	65.まちの価値を高め、集客と賑わいを創出する文化芸術拠点施設として総合文化施設を整備し、優れた文化芸術にふれる機会を提供するとともに、多くの市民が文化芸術活動を行うことのできる環境づくりを進めます	
	実行計画事業名	総合文化施設整備事業	
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

## 1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	非選択的的事业	区分	非選択的的事业
事業期間	2015(H27)年度		~		
根拠法令等	決裁				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	様々なジャンルの優れた文化芸術に触れる機会を作ること、幅広い年代の方が、枚方市内でそれぞれのニーズに合った文化芸術を享受することができる。また、枚方市内でそうした機会を作ること、文化芸術にあまり関心がなかった人(やその子供)も、文化芸術に触れる機会が得られている。				
事業概要	総合文化施設に係る設計業務については、積極的に民間ノウハウを活用する観点から、プロポーザル方式により設計事業者を選定し進めている。平成29年度に設計をまとめ、平成30年度から工事に着手。				

## 2. 指標推移

指標種類	アウトプット指標					
指標の説明	総合文化施設の整備に関する進捗度					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	%
目標(予測)	80	100	—	—		
実績	80					

### 3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	6.00	4.80	6.50
正職員数	6.00	4.80	6.50
非正規職員数(計)	0.00	0.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	47,244	38,165	52,111
正職員人件費(換算額)	47,244	38,165	52,111
非正規職員人件費(計)	0	0	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	0	0	0
■事務事業の総計(千円)	47,244	38,165	52,111
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	47,244	38,165	52,111

### 4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	100.00%	100%以上 : 高い
事務事業の実績	<p>枚方市総合文化芸術センター建設工事の建築工事、電気設備工事、機械設備工事、舞台機構設備工事、舞台音響設備工事及び舞台照明設備工事を昨年度から引き続き進め、植栽工事については令和元年11月に契約し、樹木の選定等作業に着手した。</p>	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	令和2年度内の完成をめざす。	

# 事務事業実績測定調書

10526010012	市有建築物アスベスト対策事業		
測定年度	2019 (R1) 年度	16500160	都市整備部施設整備室
総合計画体系	基本目標	5.自然と共生し、美しい環境を守り育てるまち	
	施策目標	26.安全で良好な生活環境が確保されたまち	
	取り組みの方向	87.大気・土壌汚染等の公害の未然防止を図るとともに、産業廃棄物などの発生抑制や適正処理の推進に取り組みます。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

## 1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	内部事務	区分	一般内部管理事務
事業期間	2005 (H17) 年度		～		
根拠法令等	決裁				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	適切な監視により、アスベストの飛散がなく安心して施設を利用できている。				
事業概要	アスベスト含有吹付け材が使用されている施設(対象施設)において、「市有施設における吹付けアスベスト等の管理マニュアル」に基づきアスベスト含有吹付け材の劣化状況の目視点検及び室内空気濃度調査を実施する。				

## 2. 指標推移

指標種類	アウトプット指標					
指標の説明	調査済み施設数					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	施設
目標(予測)	4	4	4	4		
実績	4					

### 3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.12	0.12	0.11
正職員数	0.12	0.12	0.11
非正規職員数(計)	0.00	0.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	945	954	882
正職員人件費(換算額)	945	954	882
非正規職員人件費(計)	0	0	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	151	119	114
■事務事業の総計(千円)	1,096	1,073	996
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	1,096	1,073	996

### 4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	100.00%	100%以上 : 高い
事務事業の実績	アスベスト含有吹付材が使用されている施設(対象施設)において、「市有施設における吹付アスベスト等の管理マニュアル」に基づくアスベスト含有吹付材の劣化状況の目視点検及び室内空気濃度測定を実施した。	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	劣化状況の目視点検及び空気濃度調査を実施し、必要に応じ除去工事の検討を行い適切な飛散防止対策を図る。	

# 事務事業実績測定調書

10631030006	公共建築物保全計画業務		
測定年度	2019 (R1) 年度	16500160	都市整備部施設整備室
総合計画体系	基本目標	6.計画の推進に向けた基盤づくり	
	施策目標	31.持続可能な行財政運営を進めます	
	取り組みの方向	100.老朽化した道路、橋梁、公園、上下水道などの都市基盤や学校園などの市有建築物について、管理コストの平準化を図りながら、計画的に改修・更新を進めます。	
	実行計画事業名	市有建築物計画保全事業	
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

## 1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	内部事務	区分	一般内部管理事務
事業期間	2002 (H14) 年度		～		
根拠法令等	決裁				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	市有建築物保全計画に基づき適切に施設の保全を行うことにより、施設の安全性と機能性を維持し延命化を図ることができている。				
事業概要	市有建築物の安全性及び機能性を維持し延命化を図るとともに、維持補修等にかかる経費の財政負担の平準化を図るため、平成23年4月に策定した「市有建築物保全計画」に沿い、計画的に事業を推進していく。また、効率的・効果的な改修工事を実施するため、各市有建築物の竣工図等のCADデータ化を進めつつ、その施設の関連情報のデータベースを整備する。なお、平成28年度から学校園を除く市有施設にかかる業務を実施している。				

## 2. 指標推移

指標種類	アウトプット指標					
指標の説明	改修工事等の対応を行った施設数					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	施設
目標(予測)	61	61	46	53		
実績	49					

### 3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	2.10	2.10	2.05
正職員数	2.10	2.10	2.05
非正規職員数(計)	0.00	0.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	16,535	16,697	16,435
正職員人件費(換算額)	16,535	16,697	16,435
非正規職員人件費(計)	0	0	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	383	383	1,471
■事務事業の総計(千円)	16,918	17,080	17,906
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	16,918	17,080	17,906

### 4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	80.33%	80%以上100%未満 : やや高い
事務事業の実績	「枚方市市有建築物保全計画 第Ⅱ期実施計画」に沿い、令和元年度(2019年度)は一部改修年度の変更等が生じた施設を除き、市有施設(学校園を除く)49施設について保全を進めた。	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	第Ⅱ期実施計画に基づき実施した保全事業の検証を行ったうえで、次期第Ⅲ期実施計画(令和3年度～令和7年度)の作成を行い、施設所管部署とも連携を図りながら引き続き効率的・効果的な改修・更新工事を進めていく。	



# 事務事業実績測定調書

10999990060	施設整備室運営事務		
測定年度	2019 (R1) 年度	16500160	都市整備部施設整備室
総合計画体系	基本目標	9: 施策体系外	
	施策目標	99: 施策体系外	
	取り組みの方向	99: 施策体系外	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

## 1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	庶務的事務	区分	庶務的内部管理事務
事業期間	不明		~		
根拠法令等	決裁				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	課の運営業務が円滑に実施できている。				
事業概要	課の運営業務				

## 2. 指標推移

指標種類	指標設定なし					
指標の説明	—					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	—
目標(予測)	—	—	—	—		
実績	—	—	—	—		

### 3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	2.18	1.68	0.89
正職員数	2.18	1.18	0.89
非正規職員数(計)	0.00	0.50	0.00
再任用職員数	0.00	0.50	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	17,165	11,843	7,135
正職員人件費(換算額)	17,165	9,382	7,135
非正規職員人件費(計)	0	2,461	0
再任用職員人件費(換算額)	0	2,461	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	1,484	1,307	829
■事務事業の総計(千円)	18,649	13,150	7,964
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	18,649	13,150	7,964

### 4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	—	
事務事業の実績	庁内外への照会・回答処理事務、他課依頼事業の連絡調整事務など、室の運営事務を実施。また、突発的に発生した業務については都度ミーティングを行い、担当者ごとの業務量の調整を図りながら施設整備室運営事務の効率的・効果的な執行に努めた。	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	引き続き、室運営事務の効率的・効果的な執行を行う。	